

2012年度商社リーグ 第二回幹事会議 議事録

日時	10月15日(月) 20:00~22:30
会場	伊藤忠商事(株)東京本社(2012年度主幹事)10階 1001会議室
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	住金物産/林

議題	内容
議事	<p>①審判問題について</p> <p>②不可日申請について</p> <p>③提出物状況確認</p> <p>④今後のスケジュール</p> <p>⑤金田会長コメント</p>
①審判問題について	<p>◆三井物産 審判問題 ※三井物産申し出により、幹事会議にて、特別に、本件を協議する場を設けた。 (三井物産からの事情説明の後、質疑応答を実施。三井物産退出後に、各幹事から意見を聴取)</p> <p><出席者名簿> ※以下敬称略 役員会 金田会長、横田、荒瀬、北川 伊藤忠 宮内、佐藤、岡田 蝶理 石川、小池 住金物産 遠西、林 大倉商事 大谷、村田 三井物産 間瀬、平松</p> <p><問題の概要> ・三井物産は、9月1日JFE商事vs住金物産戦にて、選手登録していないチームメンバーに副審を務めさせた。 ・MC報告書提出後の、副幹事蝶理(集計担当)によるチェックにより事態が発覚。役員会宛に報告・相談があったもの。 ・運営要綱では、「審判担当チームは、自チームから審判能力の高い人を審判に人選するものとする」と規定されている。</p> <p><三井物産事情説明> ・事前に審判担当を決めていたが、直前に予定を変更。自チームの試合に出られなかったことに配慮し、その新人を審判に指名した。 ・商社リーグには登録していないものの、チームの活動に頻繁に参加しており、審判としての一定レベルを有している認識。 ・振り返れば、確かにつめが甘い部分はある、事前に確認すればよかったと反省はしているが、悪気があったわけではない。 ・一方、運営要綱には明確な規定はなく、要綱に違反しているとは考えていない。</p> <p><各幹事質疑応答+意見> ■はペナルティに関する考え方 伊藤忠(当日、MCを務めていた) ・何のためにMC報告書に名前を書いている?⇒後から誰が審判をやったかtraceするため。⇒そこまで突き詰めてほしい。 ・試合前のチェック項目が出来ていなかった、審判の集合に遅刻していた、もっとしっかり走って欲しかった、服装に乱れがあった。 ・一人に審判振り分けは荷が重い。これを機にチーム内の統制を強化してほしい。 ■勝ち点マイナス1、注意を受けた旨をWEBサイトに記載、プラスになるペナルティを課す。 (チャンピオンズカップ全試合審判担当、グラウンド手配etc)</p> <p>大倉 ・自社では前もって役割分担をしている、予備の審判もいる。リスク軽減のため、当日での審判任命はしない。 ・違反とは言いが切れない。 ■他チームへの勧告及び当該チームへの自省を促すべく、注意を受けた旨をWEBサイトに記載。</p> <p>蝶理 ・その人はなぜ来た?⇒試合に出られないことはわかっていたが、同僚のメンバーに連れられて参加した。 ・運営要綱にコミットすべき。 ■ペナルティ課すべき(具体的なペナルティの提案は無し)。</p> <p>住金 ・審判の質を高める議論がされている中、意識が低い。今回の件を踏まえ、審判の質の向上に対し共に取り組んで欲しい。 ・運営要綱に「自チームから出す」と書いてあることから、違反と考える。 ■ペナルティ課すべき(具体的なペナルティの提案は無し)。</p> <p>役員会 ・逆の立場だったらどうか?運営要綱に全ては書いていないが、商社マンとしてモラルに頼ったリーグにしていきたい。 ・試合に出られなかったから審判をやらせてあげたという判断基準が残念。 ・今回の会議がなければ三井物産で大丈夫だったから、うちのチームも…という流れが懸念される。良い話し合いであった。</p> <p><今後の方針> ⇒各幹事の意見を踏まえ、役員会にて判断。</p>
②不可日申請について	<p>◆不可日申請の前倒しについて 【現状:1ヶ月前】 → 【提案:2ヶ月前、4ヶ月前(前期・後期)】</p> <p>論点 ・どこまで前倒しするか。前倒しによってどのようなプラス効果が生まれるか。</p> <p>メリット ・試合日程作成の前倒しが図れ、主幹事の負担が減る。 ・不可日を踏まえて(外して)、各社がグラウンド取得を行うことができる。</p> <p>問題 ・可能と申請した日は練習試合などが組めなくなる。 ・社内行事の通知が直前であり、2ヶ月前までが限界(蝶理)。 ・不可日申請の精度が落ちる懸念がある(窮屈すぎるのも緩すぎるのも良くない)。 ・何を持って不可日とするのか(社内行事等)。</p> <p><今後の方針> ・今期不可日申請の実績を集計し、次回代表者会議で発表する。 ・主幹事にて、各社のグラウンド申込日及び確定日を調査し、まとめる。 ・11月第一金曜日の不可日申請では、各チームに12月に加えて1月の不可日も申請させる試験運用を行う。</p>
③提出物状況確認	<p>◆提出物状況整理資料について</p> <p>・主幹事、副幹事が作成した資料の内容を全員で確認し、それぞれの気づきを意見交換した。 ・今後は、随時更新し、代表者会議にて、資料配布の上、副幹事より発表することを合意。 →第二回代表者会議発表分の資料については、10/19(金)までに役員会及び主幹事宛にて提出する。 ・クモの巣グラフに反映される得点の評価基準を主幹事/各副幹事にて見直す(年度末まで)。</p>
④今後のスケジュール	<p>・第四回代表者会議の日程変更: 12/10(月) → 12/3(月)</p>
⑤金田会長コメント	<p>◆下記が商社リーグで常に存在する問題。これらを解決するべく、改革が必要。 ・Operationの問題 → 審判、不可日、提出物 ・Structureの問題 → グラウンド ⇒改革をするきっかけは2つ…①内部環境②外部環境が変化したタイミングである</p>